



盛岡市プレスリリース

～ひと・まち・未来が輝き 世界につながるまち盛岡～

令和4年7月6日

教育委員会
生涯学習課

市政記者クラブ加盟社 各位

第45回「お金と切手の展覧会」盛岡展の開催について

この展覧会は、造幣局及び国立印刷局の事業内容を紹介するほか、両局の博物館が収蔵している珍しい貨幣、お札、切手等の展示を行い、お金に関する歴史や偽造防止技術を紹介するなど、夏休み期間中の学習活動や社会教育に大変役立つ内容となっています。

記

開催期間 令和4年8月17日（水）～8月22日（月）6日間
午前10時00分～午後6時30分
※ただし、最終日は午後5時00分閉場

開催場所 パルクアベニュー・カワトク 7階催事場
〒020-8655 盛岡市菜園1-10-1
電話 019-651-1111(代表)

入場料金 入場無料

主催(三者共催)

独立行政法人 造 幣 局

独立行政法人 国立印刷局

一般財団法人 印刷朝陽会

添付資料 第45回「お金と切手の展覧会」盛岡展の概要
「お金と切手の展覧会」開催場所と入場者数
第45回「お金と切手の展覧会」盛岡展パンフレット

【問い合わせ先】

一般財団法人印刷朝陽会（展覧会事務局）
公益事業部 大熊 重男
〒114-0016 東京都北区上中里2-30-2
TEL：03-3927-8796
ookuma@choyokai.or.jp

盛岡市教育委員会生涯学習課
担当：大野 幸恵
TEL：019-639-9046

第45回「お金と切手の展覧会」盛岡展の概要

○展覧会開催の目的

国民生活に不可欠な貨幣、お札や切手等の製造事業を広く国民の皆さんに紹介するとともに、貨幣、お札や切手等の偽造防止技術や歴史に関する知識の普及を図ることを目的に開催しています。

本展覧会は、全国の主要都市で毎年1回、夏休み期間中に百貨店の会場において入場無料で開催してきており、令和4年は第45回「お金と切手の展覧会」を岩手県盛岡市のパークアベニュー・カワトクで開催します。

なお本展覧会は、施設管理者である株式会社川徳が定める『新型コロナウイルス感染拡大防止に向けた川徳の取り組みについて』に基づき、所要の対策を講じた上で開催いたします。

○開催の主体

貨幣製造等の事業を行う独立行政法人造幣局とお札や切手等の印刷事業を行う独立行政法人国立印刷局、印刷・製紙技術の振興やお札や切手等の知識の普及を目的とする一般財団法人印刷朝陽会の三者共催で開催します。

○展覧会名称、開催期間及び開催場所等

展覧会名称 第45回「お金と切手の展覧会」盛岡展

開催期間 令和4年8月17日(水)～8月22日(月)6日間
午前10時00分～午後6時30分
※ただし、最終日は午後5時00分閉場

開催場所 パークアベニュー・カワトク 7階催事場
〒020-8655 盛岡市菜園1-10-1 電話 019-651-1111(代表)

入場料金 入場無料

共 催 独立行政法人 造 幣 局
独立行政法人 国立印刷局
一般財団法人 印刷朝陽会(展覧会事務局/03-3927-8796)

協 賛 株式会社 川徳

後 援 岩手県教育委員会、盛岡市、盛岡市教育委員会、盛岡中央郵便局、
盛岡商工会議所、岩手日報社、IBC岩手放送、テレビ岩手、
めんこいテレビ、岩手朝日テレビ、NHK盛岡放送局、エフエム岩手

○本展覧会の内容

この展覧会では、造幣局及び国立印刷局の事業内容を紹介するほか、両局の博物館が収蔵している珍しい貨幣、お札、切手等の展示を行い、お金に関する歴史や技術を紹介するなど、夏休み期間中の学習活動や社会教育に大変役立つ内容となっています。

○貨幣関係の展示(造幣局の主な展示)

- (1) 貨幣のできるまで
- (2) 貨幣の歴史(大判・小判と現在使用できる貨幣)
- (3) 貨幣の偽造防止技術
- (4) 日本の記念貨幣
- (5) 造幣局の製品(勲章・褒章、オリンピック・パラリンピック入賞メダル及び金属工芸品)
- (6) 実演(体験)コーナー
 - ・勲章製造工程(手作業)の実演
 - ・缶バッジ制作体験
 - ・貨幣の選別
 - ・トリックアート撮影

○お札、切手関係の展示(国立印刷局の主な展示)

- (1) お札の紹介(お札のできるまで、お札の歴史、世界の珍しいお札など)
- (2) 新しいお札の紹介(2024年度上期発行予定)
- (3) お札の偽造防止技術紹介
- (4) 工芸官による凹版彫刻実演と作品紹介
- (5) 切手の紹介(切手のできるまで、切手の歴史、世界の珍しい切手など)
- (6) 官報の紹介
- (7) フォトスポット

※日頃、何気なく使っているお金や切手の奥深さを知ることができます。ふだんなかなかできない経験をとおして、何か新しい発見があるかもしれません。知的好奇心を十分満足させてくれる展覧会です。

【参考】

「お金と切手の展覧会」開催場所と入場者数

回数	期日	開催地	開催場所	開催期間	入場者数
1	昭和53年8月	仙台市	十字屋	8/10～8/15(6日間)	9,555
2	昭和54年8月	広島市	天満屋	8/17～8/22(6日間)	11,500
3	昭和55年7月	札幌市	丸井今井	7/24～7/29(6日間)	11,900
4	昭和56年8月	名古屋市	松坂屋	8/ 6～8/11(6日間)	30,000
5	昭和57年8月	金沢市	大和本店	8/12～8/17(6日間)	19,300
6	昭和58年8月	福岡市	福岡玉屋	8/17～8/21(5日間)	6,169
7	昭和59年8月	松山市	いよてつそごう	8/16～8/21(6日間)	12,754
8	昭和60年8月	新潟市	大和新潟店	8/22～8/27(6日間)	9,379
9	昭和61年8月	静岡市	松坂屋静岡店	8/7～8/12(6日間)	11,634
10	昭和62年8月	宮崎市	宮崎山形屋	8/19～8/24(6日間)	6,560
11	昭和63年8月	千葉市	千葉そごう	8/ 5～8/10(6日間)	6,752
12	平成元年7月	長野市	長野そごう	7/25～7/31(7日間)	3,475
13	平成2年8月	青森市	中三 本店	8/10～8/15(6日間)	8,394
14	平成3年9月	那覇市	リュウボウ	9/25～9/30(6日間)	11,239
15	平成4年4月	盛岡市	中三 盛岡店	4/29～5/5(7日間)	7,329
16	平成5年10月	高知市	西武百貨店 高知店	10/6～10/11(6日間)	3,951
17	平成6年6月	熊本市	鶴屋百貨店	6/15～6/20(6日間)	5,949
18	平成7年8月	弘前市	中三 弘前店	8/10～8/15(6日間)	4,843
19	平成8年8月	岡山市	天満屋 岡山本店	7/30～8/4(6日間)	14,075
20	平成9年8月	山形市	山形松坂屋	8/16～8/20(5日間)	7,706
21	平成10年8月	今治市	今治国際ホテル	8/1～8/5(5日間)	2,267
22	平成11年8月	秋田市	中三 秋田店	8/12～8/17(6日間)	9,093
23	平成12年8月	小樽市	小樽観光協会 運河プラザ	6/17～6/21(5日間)	6,865
24	平成13年8月	鹿児島市	鹿児島三越	8/14～8/19(6日間)	7,315
25	平成14年8月	松山市	伊予鉄高島屋	8/6～8/12(7日間)	8,298
26	平成15年8月	米子市	米子高島屋	8/21～8/27(7日間)	4,435
27	平成16年8月	岐阜市	新岐阜百貨店	8/12～8/17(6日間)	5,460
28	平成17年8月	郡山市	うすい百貨店	8/17～8/23(6日間)	5,799
29	平成18年8月	長崎市	長崎大丸	8/16～8/22(6日間)	4,647
30	平成19年8月	名古屋市	丸榮	8/9～8/14(6日間)	7,752
31	平成20年8月	神戸市、	大丸 神戸店	8/12～8/18(7日間)	11,363
32	平成21年8月	山形市、	大沼 本店	8/19～8/24(6日間)	4,848
33	平成22年8月	熊本市	鶴屋百貨店	8/11～8/17(7日間)	6,227
34	平成23年8月	盛岡市	パルクアベニューカワトク	8/17～8/23(7日間)	5,260
35	平成24年8月	鹿児島市	山形屋	8/1～8/7(7日間)	7,346
36	平成25年8月	仙台市	藤崎	8/8～8/13(6日間)	9,946
37	平成26年7月	岡山市	天満屋 岡山本店	7/23～7/30(8日間)	6,701
38	平成27年7月	札幌市	丸井今井 札幌本店	7/30～8/4(6日間)	7,454
39	平成28年8月	金沢市	香林坊大和	8/10～8/16(7日間)	6,635
40	平成29年8月	北九州市小倉	小倉井筒屋	8/9～8/15(7日間)	5,878
41	平成30年8月	弘前市	さくら野百貨店 弘前店	8/11～8/17(7日間)	7,423
42	令和元年8月	山口市	山口井筒屋 山口店	8/7～8/12(6日間)	3,545
43	令和2年8月	大分市	トキハ 本店	8/13～8/18(6日間)	中止
44	令和3年8月	四日市市	近鉄百貨店 四日市店	8/11～8/17(7日間)	中止
45	令和4年8月	盛岡市	パルクアベニューカワトク	8/17～8/22(6日間)	

第45回 お金と切手の展覧会

お金や切手の
ひみつがわかる!

(盛岡展)

ご 案 内

開催日 令和4年8月17日(水)～8月22日(月)
時 間 午前10時00分～午後6時30分
※最終日は午後5時00分閉場
場 所 パルクアベニュー・カワトク 7階催事場

入 場 無 料

共 催 独立行政法人 造 幣 局
独立行政法人 国立印刷局
一般財団法人 印刷朝陽会

後 援 岩手県教育委員会、盛岡市、盛岡市教育委員会、
盛岡中央郵便局、盛岡商工会議所、岩手日報社、
IBC岩手放送、テレビ岩手、めんこいテレビ、
岩手朝日テレビ、NHK盛岡放送局、エフエム岩手

協 賛 株式会社 川徳



お金と切手の展覧会とは

「お金と切手の展覧会」とは、国民生活に不可欠な貨幣、お札や切手等の製造事業を広く国民の皆さんに紹介するとともに、貨幣、お札や切手等の偽造防止技術や歴史に関する知識の普及を図ることを目的に開催しています。

この展覧会では、造幣局及び国立印刷局の事業内容を紹介するほか、両局の博物館が収蔵している珍しい貨幣、お札、切手等の展示を行い、お金や切手に関する歴史や技術を紹介するなど、夏休み期間中の学習活動や社会教育に大変役立つ内容となっています。

日頃、何気なく使っているお金や切手の奥深さを知ることができます。ふだんなかなかできない経験をとおして、何か新しい発見があるかもしれません。知的好奇心を十分満足させてくれる展覧会です。



会場風景

※写真はイメージです。



夏休みの
自由研究に！



展 示 内 容

(造幣局の主な展示)

- (1) 貨幣のできるまで
- (2) 貨幣の歴史
大判・小判
現在使用できる貨幣
- (3) 貨幣の偽造防止技術
- (4) 日本の記念貨幣
- (5) 造幣局の製品
勲章・褒章
オリンピック・パラリンピック
入賞メダル
金属工芸品
- (6) 実演(体験)コーナー
勲章製造工程(手作業)の実演
缶バッジ制作体験
貨幣の選別
トリックアート撮影

(国立印刷局の主な展示)

- (1) お札の紹介
お札のできるまで
お札の歴史
世界の珍しいお札など
- (2) 新しいお札の紹介
(2024年度上期発行予定)
新しい偽防止技術など
- (3) お札の偽造防止技術紹介
- (4) 工芸官による凹版彫刻実演
- (5) 工芸官の作品紹介
- (6) 切手の紹介
切手のできるまで
切手の歴史
世界の珍しい切手など
- (7) 官報の紹介
- (8) フォトスポット

ご来場のお客様へのお願い

この展覧会は、株式会社川徳が定める「新型コロナウイルス感染拡大防止に向けた川徳の取り組み」に基づき、お客様や係員の安全を最優先に考えて開催いたします。何卒ご理解、ご協力を賜りますようお願いいたします。

- ・会場内では、常時マスクの着用をお願いします。
- ・備え付けの消毒薬で手指の消毒をお願いします。
- ・混雑状況によっては、入場を制限させていただく場合があります。
- ・発熱や咳・咽頭痛等の症状がある場合は、ご来場をお控えください。

※会場内は、空調設備により十分な換気を行っております。